



わかば新聞

2021年
9月号
NO.74



わかばでは、近医のとくつファミリー歯科クリニックさまの協力をえて、この八月から特養入居者様の口腔ケア強化のとりくみを始めました。人間らしく生きる上で「口から食べる」は大切な条件であり、「口から食べる」能力を維持するためには、口腔の健康保持が欠かせません。

口腔の健康保持は、摂取嚥下機能を保持し、低栄養や体重低下、肺炎などを防止する上でも重要です。これまでは、看護師・介護職員が協力して口腔ケアに努めてきましたが、これからは歯科医師・歯科衛生士の指導・助言をえながら、口腔ケアのレベルアップをはかります。八月下旬には、歯科医師・歯科衛生士に講師を依頼し、口腔ケアの留意点や実際の技術的助言及び指導を受ける学習会も開催しました。

(下の写真は、学習会で入居者様にモデルをお願いして実技講習を受けているところ)



きれいなお口でおいしく食べる
口腔ケアのレベルアップへ

8/25 口腔ケア学習会



介護報酬では「口腔衛生管理加算」(Ⅱで 110 単位、1 割負担で 100 円余の負担)が発生すると、歯科医療機関からは訪問診療のサービス提供を受けますのでその分の医療費負担が発生しますが、歯科医師の指導を受けながら、「きれいなお口で美味しく食べる」を目標に頑張ります。

(施設長 田畑 安敏)

特別養護老人ホーム

わかば

〒640-8390 和歌山市有本 140

TEL (073) 475-0015 FAX (073) 475-0016

HPアドレス <http://www.nijiwakaba.com/> ※「にじわかば」で検索